

「かたつむり」のべんきょうをして

長生小学校 二年

笠原 望亜

(敬称略)

どうとくのじかんに「かたつむり」のべんきょうをしました。わたしは、「のろくたつてのろくたつてとまらなけりやいんだよ」のところが気に入りました。二年生でかっているかたつむりは、虫かごのふたやかべにくっついてるから、ほとんどごきません。でも、ときどきエサのキユウリを食べにくるから、ゆっくりゆっくりあるいているのが見えます。

わたしは、ゆっくりなのはわるいことではないと思います。どうしてかというと、はやいのがいいというだけではないからです。なんでも早くすませようとしたら、ていねいできないから、おそくてもいいと思います。だから、のろくても止まらずにがんばっているかたつむりはおかしくないと思います。

二年生になってから、サッカーぶに入ったけど、リフティングがにが手です。さいしよはワンバウンドでしていたけど、もう二年生だから、バウンドなしでやらないといけません。がんばってれんしゅうしているけど、二回しかできません。だれにも「へた」とは言われませんが、言われたらかなしいです。

でも、わたしのともだちはとてもやさしいです。おひる休みに、「サッカーのれんしゅうをしよう。」とともだちがさそってくれてとてもうれしかったです。

二じかん目のおわりに、ともだちがあやとりで、くじやくや、ダイヤモンドをつくってくれました。わたしは、くじやくは、とちゆうまでつくれるけど、さいごまでは、つくれません。けど、ほかにはちよつとだけいろいろなものがつくれます。くじやくも、ともだちがおしえてくれました。いつもみんなは、こまっているとたすけてくれるので、にが手なことも、みんながヒントを出してくれてすいすいできるようになりました。だから、学校にくるのがいつもたのしくなって、いきたくない日も少なくなってきました。これからも、ともだちと、けんかをせず、なかよく、えがおですごしたいです。